

平成27年度 行政評価シート

実施計画	市-環 78	所管課	環境課	担当者	富浜公雄			
事業名	D	まちなか美しや守り隊事業						
総合計画	計画部門	島・まち		施政方針	頁	4頁	行	13行
	大項目	環境と風景			達成	未達成	○	一部達成
	小項目	環境衛生		マニフェスト	番号	-	アルファベット	-
	●貢●行目	1頁24～25行			達成	未達成	一部達成	
財源内訳 (千円)		H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度(予定)		
	予算額(A)			1,081	3,246	3,246		
	執行額(B)			789				
	一般財源	0	0	789	0	0		
	市債	0	0	0	0	0		
	補助金	0	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0	0		
	不用額	0	0	292	3,246	3,246		
執行率(%) (B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	73.0%	0.0%	0.0%			
不用額の理由 (主にH26年度)	空き缶の持ち去り行為者を主な対象として、市内の主要道路のごみ拾い活動を行なう有償ボランティア制度として平成26年11月よりスタートしたが、応募者が予定人数(30人)に満たなかったため。							

1. 事業について

目的概要	街中にごみが落ちていない美しいまちづくりを推進するため、まちなか美しや守り隊を設置し、まちなか清掃員による定期的な環境美化活動を実践する。	
事業をとりまく環境	事業開始時期	平成26年11月より実施。
	県内他市の状況	空き缶の持ち去り行為者を対象とした事業としては県内初。
事業終了時期	持ち去り行為者がいなくなり、道路にごみが落ちていない美しい街の実現をもって事業終了とする。	

2. 目標設定

対象	空き缶の持ち去り行為者			
手段	有償ボランティアとして街中のごみ拾い活動を行なってもらう。	→	活動目標	まちなか清掃員の数
			活動目標	清掃区域
目的	空き缶の持ち去り行為の削減と街中の環境美化。	→	成果目標	市内の主な主要道路の全区間を清掃区域として割り振る
結果	持ち去り行為者がいなくなり、道路にごみが落ちていない美しい街。	→	成果目標	空き缶持ち去り行為者が減り、道路にごみが落ちていない状況の実現

3. 目標に対しての実績

		活動目標			成果目標			達成状況説明
		19区域	清掃区域	0	市内の主な主要道路の全区間を清掃区域として割り振る	0	空缶持ち去り行為者が減り、道路にごみが落ちていない状況の実現	
H26年度	目標		30区域		30区域		30区域	まちなか清掃員を30人募集し、清掃区域を30カ所設ける予定でしたが、結果的には19人のまちなか清掃員となり、清掃区域も19カ所に留まった。
	実績		19区域		19区域		19区域	
H27年度	目標		30					
	実績							
H28年度	目標		30					
	実績	-	-	-	-	-	-	

4. 評価

妥当性	政策の目的に結びついていますか。	<input checked="" type="radio"/> 結びついている <input type="radio"/> 結びついていない	理由	美しいまちづくりに貢献している。
有効性	目標通りに結果が結びついていますか。	<input type="radio"/> 結びついている <input checked="" type="radio"/> 結びついていない	理由	市内の主要道路の30区域にまだ達成していない。
必要性	民間での実施は可能ですか。	<input type="radio"/> 可能である <input checked="" type="radio"/> 市がすべきである	理由	有償ボランティア制度として実施しているため、民間では困難。
	廃止・休止した場合影響はありますか。	<input type="radio"/> 大きな影響はない <input checked="" type="radio"/> 影響がある	理由	これまで持ち去り行為を行ってきた方にとって、本事業がやりがいとなっている。
効率性	似た目的を持つ他の事業はありますか？ (課内・他課問わず)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある → 事業名： 事業の統廃合または連携を行うことで事業効率を高めることはできるか	理由	福祉事業との連携強化による効果。
	業務改善によって、業務に係る所要時間を減らすことはできますか。	<input type="radio"/> 改善の余地あり <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由	まちなか清掃員が収集したごみを回収しつつ、清掃活動の確認を行っているため。

5. 担当課等の長による総括

H26年度 全体 統括	県内初の試みであり、まちなか清掃員にも社会貢献の一翼を担っていただくことに繋がることから、継続して実施していきたい。	今後	<input checked="" type="radio"/> 継続 → <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 統廃合・連携 <input type="radio"/> 廃止
		方針理由・改善内容	アルミ缶の持ち去り行為の減少に繋がっており、また、清掃区域では、ごみの落ちていない美しい街づくりに貢献している。しばらくは継続して実施していきたい。